

採択事業一覧

令和2年度 強くしなやかな食品産業づくり事業補助金

地域中核企業づくり事業（経営課題解決支援）

No.	市町村	事業実施主体	支援機関	事業計画概要	整備内容	補助対象経費 (補助金額)
1	安来市	(有)瀬尻製パン店	安来商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の進む製造設備及び機械化の遅れにより、非効率な生産活動となっており、特に仕込み・発酵工程において労働集約型の作業が多く、生産性が低い状況。 ・加えて、現有施設では主要顧客ターゲットとしている女性が好むクロワッサンやデニッシュなどが製造できず、大きな機会損失。 ・よって、製造設備を新規導入することにより、機械化による生産性の向上と顧客ニーズへの対応による商品力強化を図る。 	・機械導入 (シート加工機)	950千円 (475千円)
2	益田市	益田興産(株) (こうさんファーム)	益田 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施主体である益田興産(株)の農業部門では、苺・西条柿・ブルーベリーの生果や加工品を生産販売。 ・中でも西条柿の干し柿は、昔ながらの枯露柿(ころがき)に近い商材として定評があるが、収穫が一定時期に集中し、乾燥作業が追いつかずロスが発生しているなど採算ベースを確保することが困難な状況。 ・よって、乾燥機を増設することで、ボルトネックとなっている乾燥工程における渋滞を解消し、生産性を高め収益性の向上を図る。 	・機械導入 (乾燥機)	1,975千円 (987千円)
3	邑南町	(株)セレビア	邑南町 商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、養殖されたチョウザメを仕入れ、キャビアと魚肉の燻製品を製造販売しているが、近年は国産キャビアの認知度が向上し、競争が激化。 ・その中で、他社との差別化を図ることで評価を得ており、売上は増加傾向。 ・しかし、仕入れ量に限りがあり、注文の増加に追いついていない状況。 ・よって、自社の養殖池を新設し、自らの飼育により、キャビアの増産を図ることで、取引先への安定供給を図り、増収を目指すもの。 	・施設造成 (チョウザメ 養殖施設)	2,273千円 (1,000千円)
4	出雲市	福泉堂	斐川商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年、後継者が主となり開発した新商品「季節の大福」が好評を得ており、主力商品へと育ちつつあるが、売上の殆どを占める店舗の構造が商品数増加に対応できていない。 ・また、在庫保管スペースについても無駄が多く、店舗全体の空間を上手く使用できていない状況。 ・更には、老朽化による塗装の剥がれが商品に混入する可能性があるなど、衛生管理においても問題がある。 ・よって、店舗の空間整備及び徹底した衛生のための改装を施すことにより、取扱商品数の増加を図り、収益性の向上を目指す。 	・店舗の リニューアル (店舗改装、作業 場床面塗装)	3,800千円 (1,000千円)
5	松江市	(有)丸三商店	まつえ北 商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、人力加工による生産方式であり、生産性が低いため、引き合いがあるにも関わらず、大きな機会損失を招いている。 ・特に衛生管理の面で、高負荷作業によるパフォーマンスの低下により、品質の不安定や異物混入など、手作業による弊害が生じている状況。 ・よって、HACCPに取組むことで工程内のロス率の軽減を図り、併せて機械化(金属探知機の導入)を行うことで、品質や生産性の向上を図り、販路の拡大を目指す。 	・機械導入 (金属探知機)	1,250千円 (625千円)
6	隠岐の島町	(株)スマイル	隠岐の島町 商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、新たな事業部門として「乾燥めかぶ」の製造・販売事業に取り組んでいるが、乾燥工程のみ自社で行うことが出来ず、外部委託している。 ・この外部委託業者が対応できないときは、取引先の注文に応えられず、商機を逃すこともしばしば発生している状況。 ・よって、この工程について、内製化を図るべく、乾燥機を導入することで、生産ロスを軽減し、取引及び販路の拡大を目指す。 	・機械導入 (乾燥機)	1,144千円 (572千円)

No.	市町村	事業実施主体	支援機関	事業計画概要	整備内容	補助対象経費 (補助金額)
7	出雲市	(有)児玉製麺	出雲 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年来、経営の見直しに取り組んでおり、販路および客層の拡大を目指していたところ、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で、特に土産向けの商品において大打撃を受け、これまでターゲットとしていた客層や販路では採算がとれない状況に陥り、更なる販路および客層の拡大が喫緊の課題となった。 ・そこで、これまで衛生面が弱点となり機会を逸してきた取引に目を向け、現在取り組んでいる HACCP による衛生管理に加え、異物混入の恐れがある老朽化した麺干し旗機を一新することで更に衛生面に磨きを掛け、新たな販路開拓を目指すものである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設備導入 (麺干し旗) 	1,943 千円 (971 千円)
8	出雲市	(有)井山屋製菓	出雲商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・本社は出雲市多伎町の国道9号線沿いに位置し、主力となっている本社店舗での販売は、山陰道（多伎・朝山道路）の開通以来、国道9号線の交通量減少の影響を受け、売上が下降傾向にある。 ・今後も山陰道が全開通すれば、国道9号線の交通量は更に減少することが明白であり、売上確保は厳しい状況。 ・よって、HACCP に沿った衛生管理体制の構築に取り組むとともに、本事業において工場の床を塗り替える事で衛生管理の徹底を図り、安全・安心をモットーに販路の拡大を目指す。 ・また、本事業によりネット販売向けの商品開発を行うなどネット販売の強化に取り組み、店舗販売頼りとなっていた業態の転換を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場の リニューアル (工場床面塗装) ・商品開発 (パッケージ デザイン) 	1,748 千円 (874 千円)
9	出雲市	(有)岡伊三郎商店	平田 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・主力商品である「こはく寒天」シリーズの注文が年々増えているが、生産に必要となる乾燥工程において、施設が手狭である事から生産量が確保できず、取引機会を損失している状況。 ・よって、本事業において、乾燥場所の拡張と新規設備の導入により生産性の向上を図り、応じきれなかった注文の穴埋めを行う事で、売上の増加を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業場の増設 (乾燥施設拡張、 乾燥設備導入) 	1,180 千円 (590 千円)
10	出雲市	(株)來問屋生姜糖本舗	平田 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、主力である本社店舗販売の売上が大幅に低下。 ・そんな中、追い打ちを掛けるように、衛生管理対策の遅れから得意先との取引機会損失の危機。 ・よって、HACCP 導入による衛生管理体制の強化を急ぐとともに、本事業における金属探知機の導入により衛生面に磨きを掛け、取引先の信頼確保、更には安全・安心を武器に新たな販路開拓を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器導入 (金属検出機) 	880 千円 (440 千円)